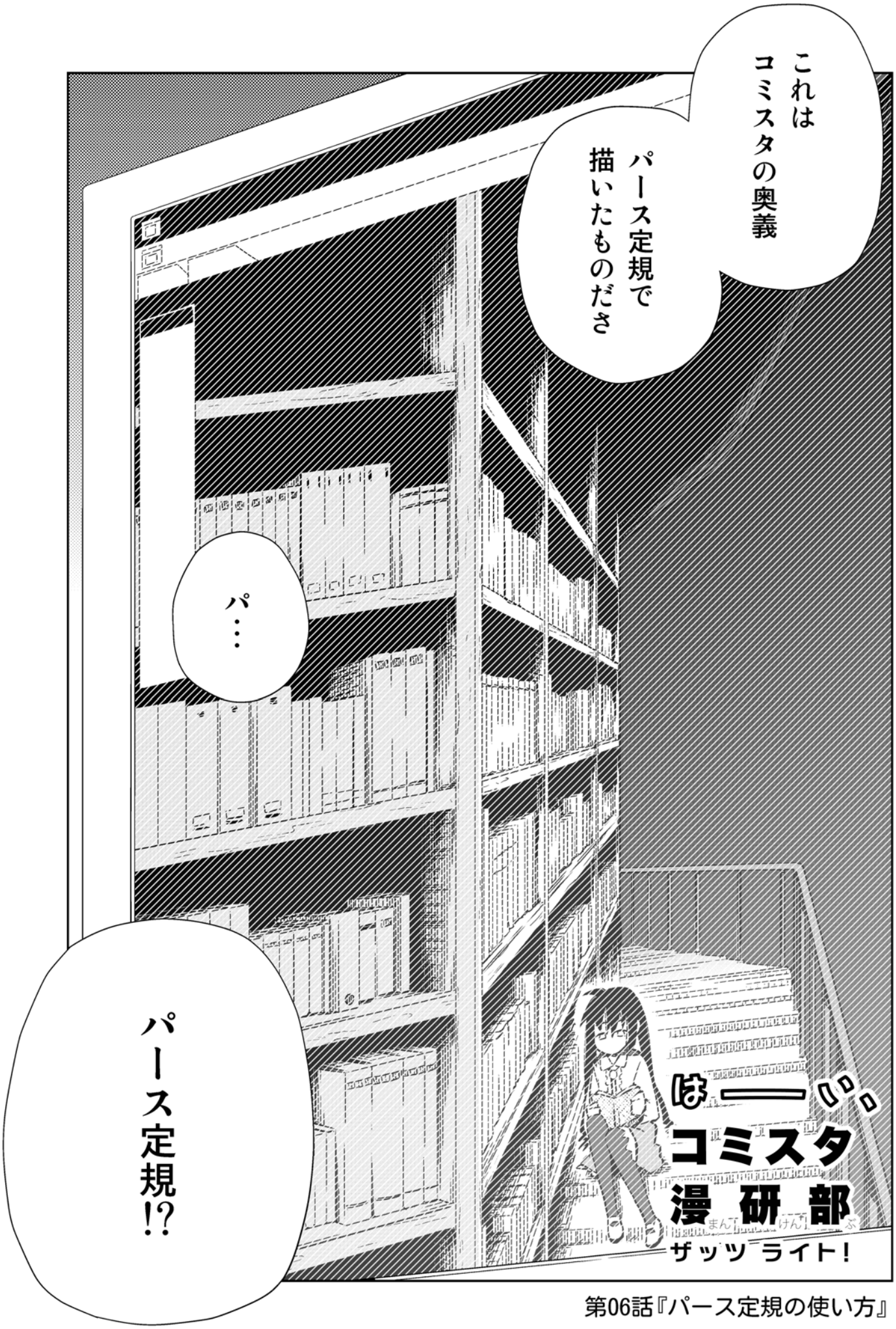
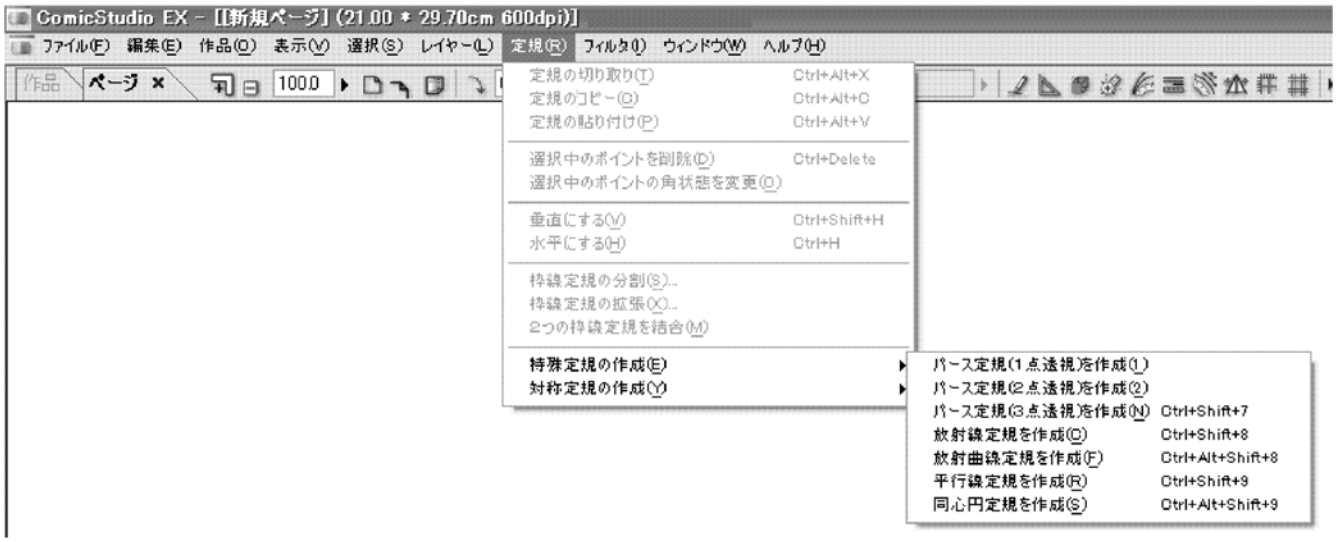


第06話『パース定規の使い方』

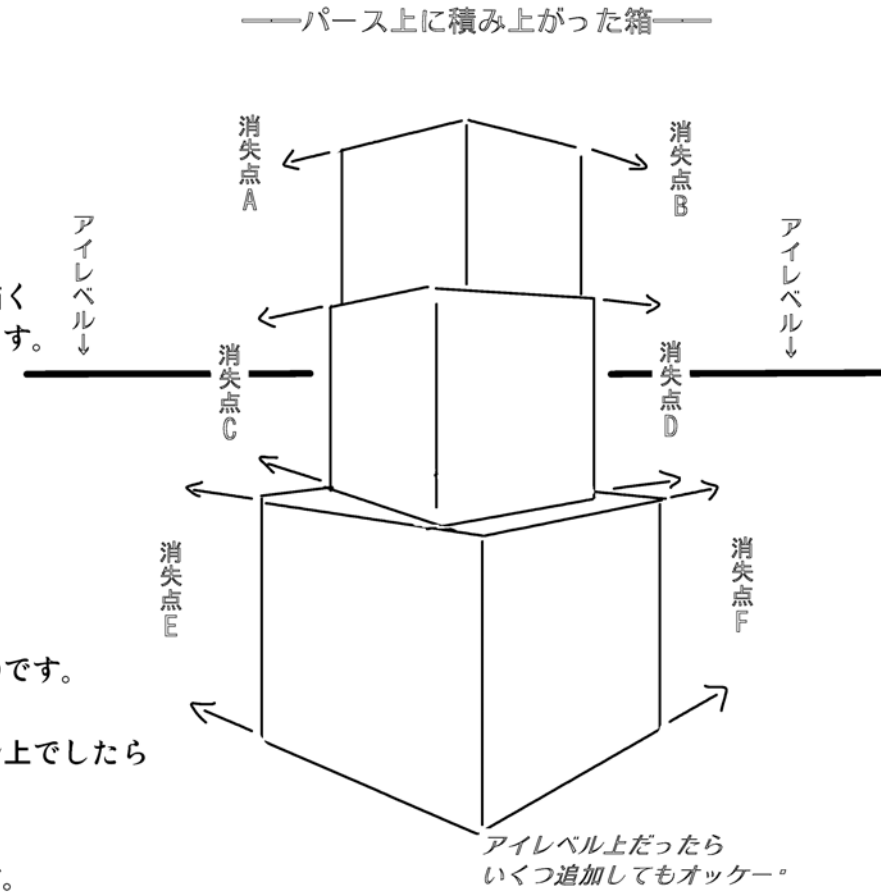
パース定規の使い方

コミスタのパース定規は一通りのパース技法を気軽に楽しむことができます。



※パース定規はメニューバーの[定規]→[特殊定規の作成]から使うことができます。
1点･2点･3点透視いずれかを選択します。

よく使うのは1点透視と2点透視です。
1点透視は消失点が1つ、2点透視は消失点が2つあるものを云いますが
ここでひとつ、パース技法の一端をお見せします。
右の図を見てください。



これは合計6つの消失点があります。

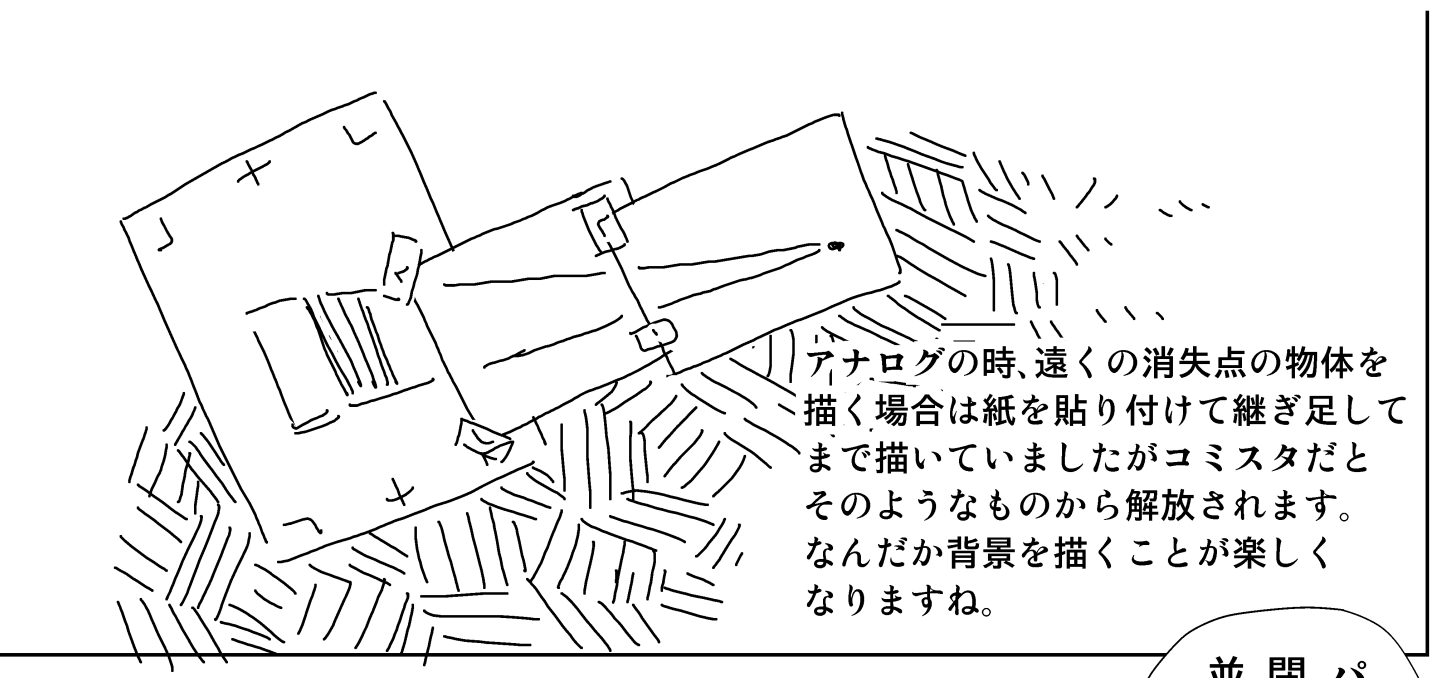
ですが、6点透視とは云いません。
これも2点透視といいです。
なんだか難しいですね。
角度が違う箱が積み上がっている絵を描く
場合はこのように消失点が何個もあります。
2点透視だからといって画面上に2つの
消失点では変になってしまいます。
右のような積み木の絵は2つだけでは
正確に描けないのです。

では、どうすればいいのか。

答えは――消失点――を増やせばいいのです。

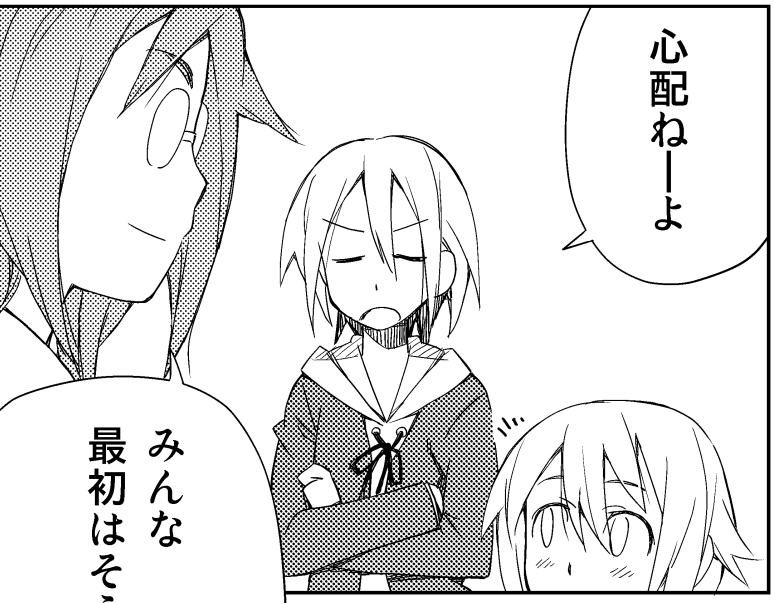
実はパース技法の規範としてアイレベル上でしたら
消失点はいくつ追加してもいいのです。
パースというのは各物体ごとに
消失点が存在しているという考え方です。
各物体に1点なら1つ、2点なら2つ、3点なら3つの消失点です。
しかも嬉しいことにコミスタは随時、消失点を追加することができます。
良かった、助かりました。これで積み木の絵が描けます。

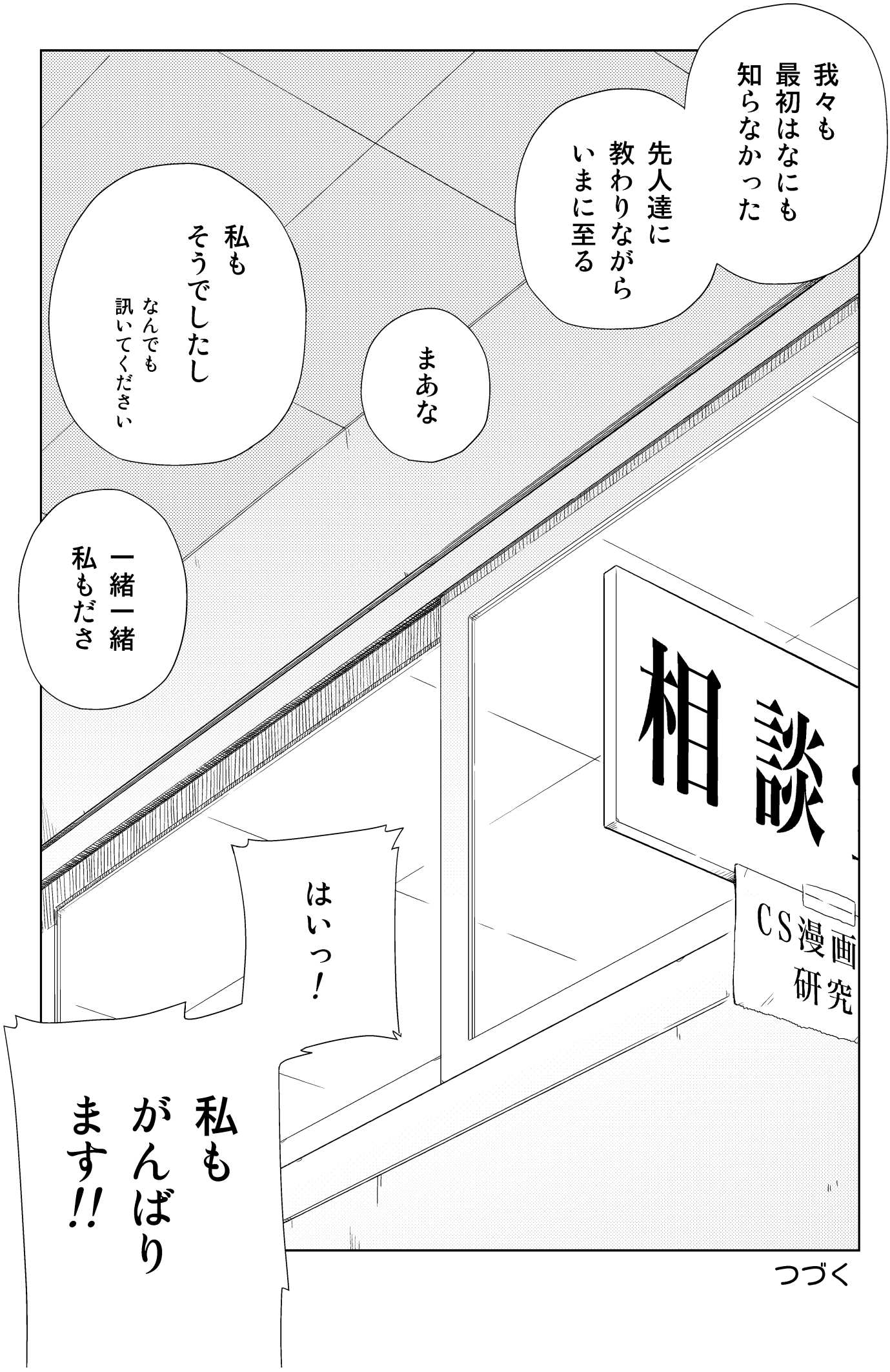
それぞれの物体にそれぞれ2つの消失点がある――2点透視図法――と憶えときましょう。


アナログの時、遠くの消失点の物体を
描く場合は紙を貼り付けて継ぎ足して
まで描いていましたがコミスタだと
そのようなものから解放されます。
なんだか背景を描くことが楽しく
なりますね。

パース定規は
閉領域フィルと
並ぶ名ツールださ
ちゅーか
これでこそ
コミスタさね
一通りの
パース技法が
出来るし
こんなの他に
無いさよ

本当に
すごい！
私 ちゃんと
コミスタ
使えるように
なるかな・・・


心配ねーよ
みんな
最初はそうさね


我々も最初はなにも知らなかった
先人達に教わりながらいまに至る
まあな
私もそうでしたし
なんでも訊いてください
一緒一緒私もださ
相談
CS漫画研究
はいっ！
私もがんばります!!

つづく